



HP Slate 21 All-in-One

ユーザー ガイド

© 2013 Hewlett-Packard Development
Company, L.P.

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP 製品およびサービスに対する保証は、当該製品およびサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。本書に記載されている製品情報は、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して責任を負いかねますのでご了承ください。

本書には、著作権によって保護された所有権に関する情報が掲載されています。本書のいかなる部分も、Hewlett-Packard Company の書面による承諾なしに複写、複製、あるいは他言語へ翻訳することはできません。

初版：2013年8月

製品番号：734558-291

製品についての注意事項

このガイドでは、ほとんどのモデルに共通の機能について説明します。一部の機能は、お使いのコンピューターでは使用できない場合があります。

このガイドについて

このガイドでは、HP Slate 21 All-in-One の設置方法および使用方法について説明します。

 **警告！** その指示に従わないと、人体への傷害や生命の危険を引き起こすおそれがあるという警告事項を表します。

 **注意：** その指示に従わないと、装置の損傷やデータの損失を引き起こすおそれがあるという注意事項を表します。

 **注記：** 重要な補足情報です。

目次

1 製品の特徴	1
前面の各部	2
背面の各部	3
2 ハードウェアのセットアップ	4
机に設置する場合の準備	4
壁面に取り付ける場合の準備	5
ケーブルの接続	8
傾斜角度の調整	11
コンピューターの最初の電源投入	12
タッチ スクリーンの使用	13
1 本指スライド	13
タップ	13
ピンチとストレッチによるズーム	14
回転	14
スワイプ	15
ネットワークへの接続	15
無線ネットワークへの接続	15
有線ネットワークへの接続	16
Bluetooth	16
3 ユーザー インターフェイスの使用	17
インターネットの閲覧	18
メディアの再生	18
カメラの使用	19
印刷	19
設定の調整	19
日付および時刻の設定	19
セキュリティ設定	20
画面のロック	20
暗号化	20
サウンド設定	21
言語	21
ソフトウェアのアップデート	21

バックアップおよびリセット	21
バックアップと復元	21
データの初期化	22
IME（入力方式エディター）の有効化	22
4 安全および保守に関するガイドライン	23
安全に関する重要な情報	23
保守に関するガイドライン	24
コンピューターの清掃	24
コンピューターの運搬	24
5 よくある質問	25
6 製品サポート	26
7 技術仕様	27
HP Slate 21 All-in-One	27
エネルギー セーブ機能	28
付録 A 規定に関するご注意	29
Federal Communications Commission Notice（米国向け）	29
Modifications	29
Cables	29
Declaration of Conformity for Products Marked with the FCC Logo（米国向け）	29
Canadian Notice（カナダ向け）	30
Avis Canadien（カナダ向け）	30
European Union Regulatory Notice（欧州連合同向け）	30
German Ergonomics Notice（ドイツ向け）	30
日本向け	31
Korean Notice（韓国向け）	31
電源コードの要件	31
日本国内での電源コードの要件	31
製品環境に関するご注意	32
国際エネルギー スター プログラムへの適合	32
有害物質の破棄	32
Disposal of Waste Equipment by Users in Private Household in the European Union（欧州連合同向け）	33
HP リサイクル プログラム	33
化学物質	33

日本向け製品の部材表示について	33
Restriction of Hazardous Substances (中国向け)	34
Turkey EEE Regulation (トルコ向け)	34
Ukraine Restriction of Hazardous Substances (ウクライナ向け)	34

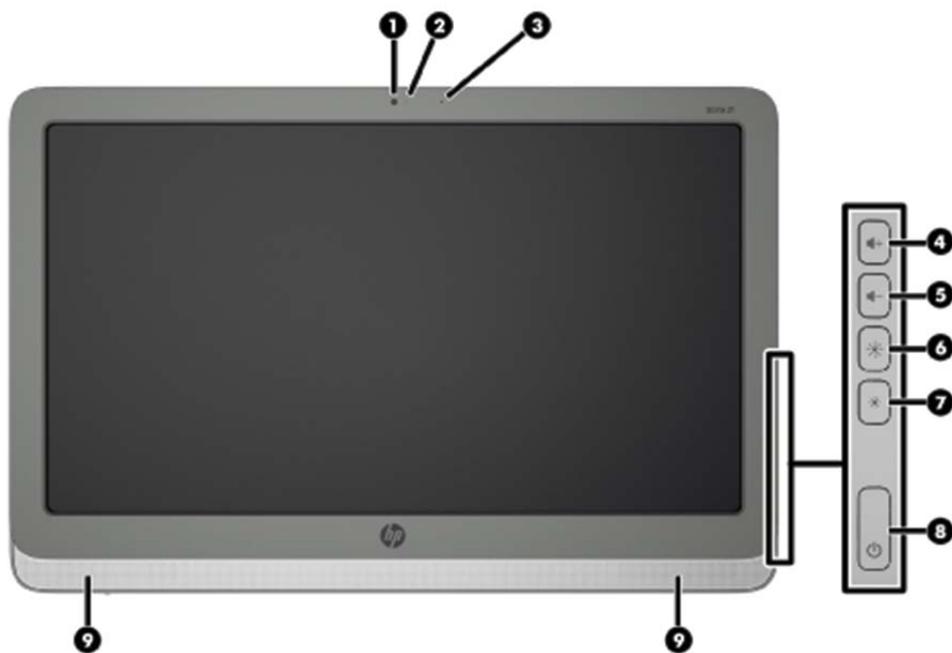
1 製品の特徴

HP Slate 21 All-in-One では、インターネットに簡単にアクセスでき、メディア コンテンツ（ビデオ、オーディオ、写真）をストリーミングして視聴できます。

アクティブ マトリックス方式の薄膜トランジスタ（TFT）パネルを採用しています。このコンピューターの特長は以下のとおりです。

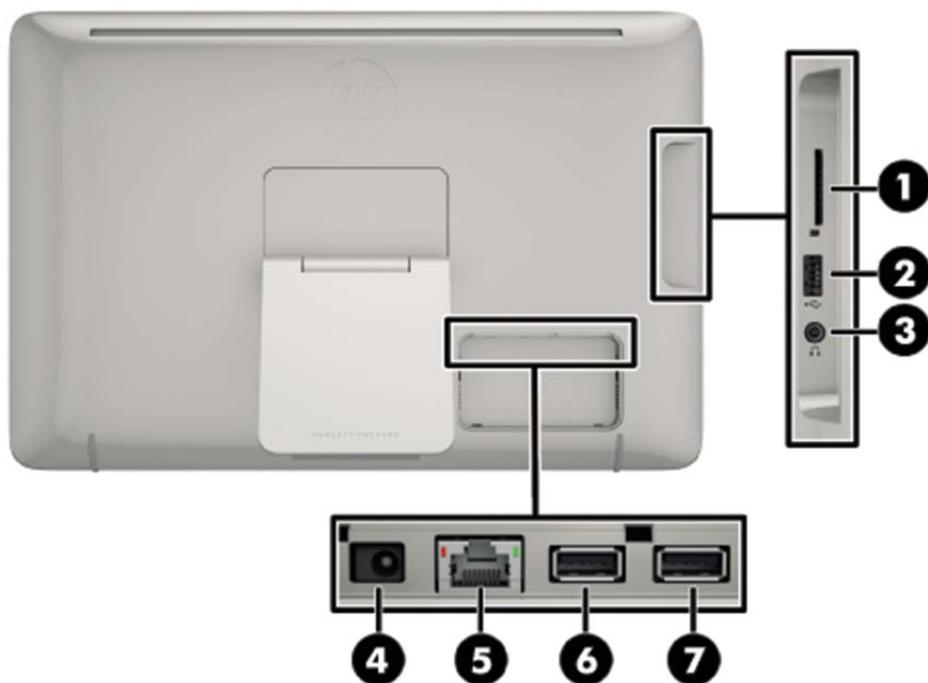
- マルチユーザー対応の Android 4.2 オペレーティング システム
- 21.5 インチ（対角長 54.6 cm）の表示領域 LED、1920×1080 の解像度
- 5 ミリ秒の応答時間、250 nits、上下左右 178 度の視野角、1000:1 のコントラスト比
- 15～70°の傾斜角度調整機能
- 3 台のカメラを使用する 2 点光学タッチスクリーン
- NvidiaTegra 4 クワッド コア（T40S）プロセッサ
- 8 GB のフラッシュ メモリ ストレージ
- USB 2.0 ポート（×3）
- SD（Secure Digital）カード リーダー
- HP TrueVision Web カメラ（720p HD）およびマイク
- Ethernet コネクタ
- オーディオ出力コネクタ
- ハードウェア デバイスを自動的に認識するプラグ アンド プレイ機能
- 無線 LAN 802.11 a/b/g/n + Bluetooth® 4.0
- 内蔵ステレオ スピーカー
- 有線の USB キーボードおよびマウス（一部のモデルにのみ付属）
- 壁面固定などさまざまな方法で固定が可能な VESA（Video Electronics Standards Association）準拠の取り付け穴
- フル インターネット機能

前面の各部



名称	機能
(1) Web カメラ	動画を録画したり、静止画像を撮影したりします
(2) 内蔵マイク	サウンド を録音します
(3) Web カメラ ランプ	Web カメラの使用中に点灯します
(4) 音量アップ ボタン	音量を上げます
(5) 音量ダウン ボタン	音量を下げます
(6) 輝度アップ ボタン	ディスプレイの輝度を上げます
(7) 輝度ダウン ボタン	ディスプレイの輝度を下げます
(8) 電源ボタン	コンピューターの電源のオン/オフを切り替えます
(9) スピーカー	サウンドを出力します

背面の各部



名称	機能
(1) SD カード リーダー	SD (Secure Digital) メディア カードのデータの読み取りおよび書き込みを行います
(2) USB 2.0 ポート	外付け USB デバイスをコンピューターに接続します
(3) オーディオ出力 (ヘッドフォン) コネクタ	ステレオ スピーカー、ヘッドフォン、イヤフォン、ヘッドセットなどにサウンドを出力します
(4) DC 電源コード コネクタ	AC 電源アダプターの DC-in ケーブルを接続します
(5) Ethernet コネクタ	Ethernet ケーブルをコンピューターに接続します
(6) USB 2.0 ポート	外付け USB デバイスをコンピューターに接続します
(7) USB 2.0 ポート	外付け USB デバイスをコンピューターに接続します

2 ハードウェアのセットアップ

コンピューターは机に設置することも、壁掛けまたは可動アームのような固定器具に取り付けることもできます。コンピューターは作業がしやすく通気の良い場所に置くようにしてください。コンピューターを固定器具に取り付けてからケーブルを接続します。

コンピューターを設置するには、コンピューターおよび取り付けられているすべての付属品の電源がオフになっていることを確認してから、お使いの構成に応じて以下の操作を行います。

机に設置する場合の準備

コンピューターを机に設置する場合の組み立て方法は以下のとおりです。

1. コンピューターの前面を下向きにして、柔らかく平らで安定した机またはテーブルの上に置きます。
2. カチッと音が鳴るまでスタンドを外側に引っ張ります。



3. コンピューターを直立した状態になるまで持ち上げ、平らで安定した場所に置きます。

壁面に取り付ける場合の準備

 **注記：** このコンピューターは、UL または CSA 準拠の壁への取り付け器具で支えられるように設計されています。

背面のコネクタを下向きにし、VESA 準拠の取り付け器具を使って横向きで取り付けます。縦向きで取り付けることはできません。

コンピューターを固定器具に取り付けるには、以下の操作を行います。

1. コンピューターの前面を下向きにして、柔らかく平らで安定した机またはテーブルの上に置きます。
2. スタンドを真上に持ち上げ、コンピューターにスタンドを取り付けているネジが見えるようにします。



3. 2本のネジを取り外し (1)、スタンドをゆっくり持ち上げてコンピューターから取り外します (2)。



4. コンピューターの背面の VESA 準拠の取り付け穴の上に固定器具のネジ穴が重なるように置き、4 本の 10 mm ネジ（別売）を固定器具のネジ穴に通してからコンピューターのネジ穴に差し込みます。

△ 注意： このコンピューターは、VESA 準拠の 10 cm 間隔の取り付け穴をサポートします。このコンピューターに他社製の固定器具を取り付けるには、4 mm、0.7 ピッチのネジ穴が 4 個ある器具で、長さ 10 mm のネジを使用する必要があります。これより長いネジは、コンピューターを損傷するおそれがありますので使用しないでください。また、取り付ける固定器具が VESA 基準に準拠していることと、コンピューター本体の重量を支えられる仕様になっていることを確認してください。最適な状態で使用するには、コンピューターに付属の電源コードおよびビデオ ケーブルを使用してください。



ケーブルの接続

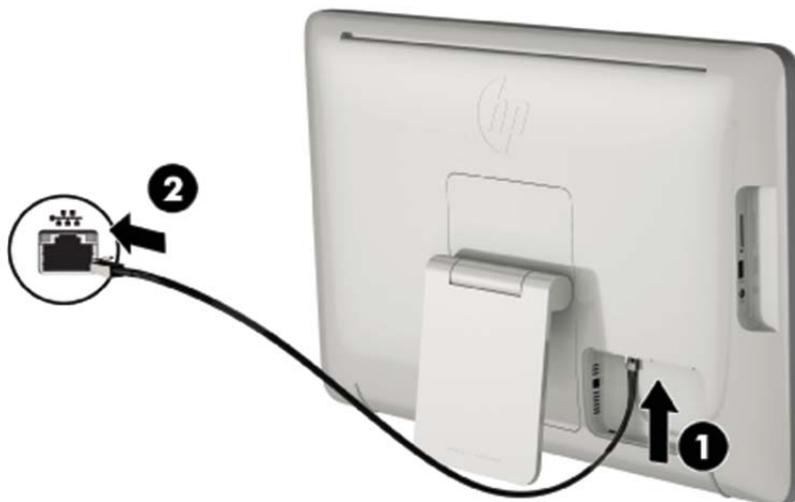
キーボードおよびマウスを使用するか、また有線（Ethernet）および無線のどちらの接続を使用するかによって、必要なケーブル接続は異なります。

1. コンピューターを、作業がしやすく通気のよい場所に置きます。
2. 背面の I/O カバーを取り外します。



3. 有線ネットワーク接続を使用する場合は、Ethernet ケーブルの一方の端をコンピューター背面の Ethernet コネクタに接続し (1)、もう一方の端を有効な Ethernet コネクタに接続します (2)。

詳しくは、[16 ページの「有線ネットワークへの接続」](#)を参照してください。



4. キーボードおよびマウスを接続する場合は、コンピューターの背面パネルにある USB ポートに接続します。



5. DC-in ケーブルをコンピューターの背面に接続した後 (1)、電源コードの一方の端を AC アダプターに接続し (2)、もう一方の端を電源コンセントに接続します (3)。



⚠ 警告! 感電や装置の損傷を防ぐため、必ず以下の注意事項を守ってください。

- 必ず電源コードのアース端子を使用して接地してください。アース端子は、製品を安全に使用するために欠かせないものです。
- 電源コードは、装置の近くの手が届きやすい場所にある接地された電源コンセントに差し込んでください。
- 装置への電源供給を遮断するには、電源コードを電源コンセントから抜いてください。

安全のために、電源コードや電源ケーブルの上には物を置かないでください。また、コードやケーブルは、誤って踏んだり足を引っかけたりしないように配線してください。電源コードや電源ケーブルを引っぱらないでください。コンセントから抜くときは、プラグの部分を持ってください。電源コードおよび電源コンセントの外観は国や地域によって異なります。

傾斜角度の調整

最適な状態で表示するために、好みに応じて画面の傾斜角度を調整します。

1. コンピューターの背面を正面に向け、傾斜角度の変更中に倒れないようにしっかり押さえます。
2. モニターに触れないようにして、スタンドを上下に回転させ、傾斜角度を変更します。



コンピューターの最初の電源投入

 **注記：** シームレスな操作環境を実現するためには、インターネット接続が必要です。コンピューターに電源を入れる前に、有線（Ethernet）または無線（Wi-Fi）のインターネット接続を確立できるように準備しておいてください。

ケーブルを接続した後、コンピューターの右側面にある電源ボタンを押して、電源を入れます。



 **注意：** モニターに長時間*一定の画像を表示したままにしておくと、残像が焼き付くことがあります。残像の焼き付きを防ぐには、長時間使用しないときはコンピューターの電源を切ります。残像はすべての LCD 画面で発生する可能性があります。一定の時間が経過すると自然に消えます。画面に「焼き付き」が生じてしまったモニターは、HP の保証の対象外です。

*ここで長時間とは、使用されていない状態が 12 時間連続することを指します。

コンピューターの初回電源投入時には、起動ウィザードが起動します。起動ウィザードの説明に沿って、以下の操作を行います。

- 言語を選択します。
- ネットワーク設定を入力します。
- コンピューターのバックアップが自動的に実行されるように設定します。コンピューターのバックアップを実行することを強くおすすめします。バックアップがあると、ハードウェアの交換時に、可能な限りシームレスにシステムを復元することができます。
- 日付と時刻を設定します。
- コンピューターを HP に登録します。

 **注記：** 起動ウィザードに入力した設定は、起動バーの中央のアイコンからアクセスできる[すべてのアプリ]画面の[設定]から、いつでも変更できます。起動ウィザードの設定については、[19 ページの「設定の調整」](#)を参照してください。

パスワードなどのセキュリティ設定を行う場合は、[すべてのアプリ]画面の[設定]にアクセスします。

起動ウィザードが完了すると、ホーム ページが表示されます。

タッチ スクリーンの使用

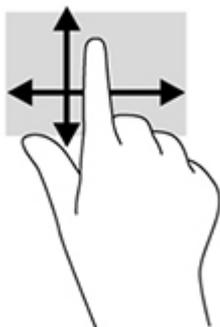
タッチ スクリーン デバイスでは指で画面上の項目を直接操作できます。

 **ヒント:** タッチ スクリーン デバイスでは、キーボードおよびマウスでも、オンスクリーン アクションを実行できます。

1 本指スライド

1 本指スライドは、主に一覧やページをパンまたはスクロールするために使用しますが、オブジェクトの移動などの他の操作にも使用できます。

- 画面をスクロールするには、画面上で移動したい方向に 1 本の指を軽くスライドさせます。
- ドラッグするには、オブジェクトを押したまま、オブジェクトをドラッグして移動します。



タップ

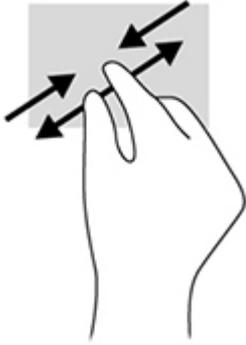
画面上で選択するには、タップ機能を使用します。1 本の指で画面上のオブジェクトをタップする（軽くたたく）と、オブジェクトを選択または開くことができます。



ピンチとストレッチによるズーム

指でつまむ動作のピンチおよび指を開く動作のストレッチにより、画像やテキストを拡大したり縮小したりするズームができます。

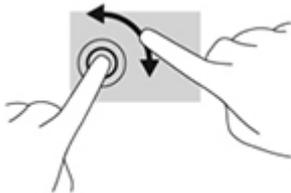
- ディスプレイで2本の指を近づけた状態にして、その2本の指の間隔を上げるとズームイン（拡大）できます。
- ディスプレイで2本の指を離れた状態にして、その2本の指の間隔を狭めるとズームアウト（縮小）できます。



回転

回転を使用すると、写真などを回転できます。

回転させるオブジェクトに左手の人差し指を固定します。右手の人差し指を12時から3時の位置へと弧を描きながらスライドさせます。逆方向へと回転させるには、人差し指を3時から12時の方向に動かします。

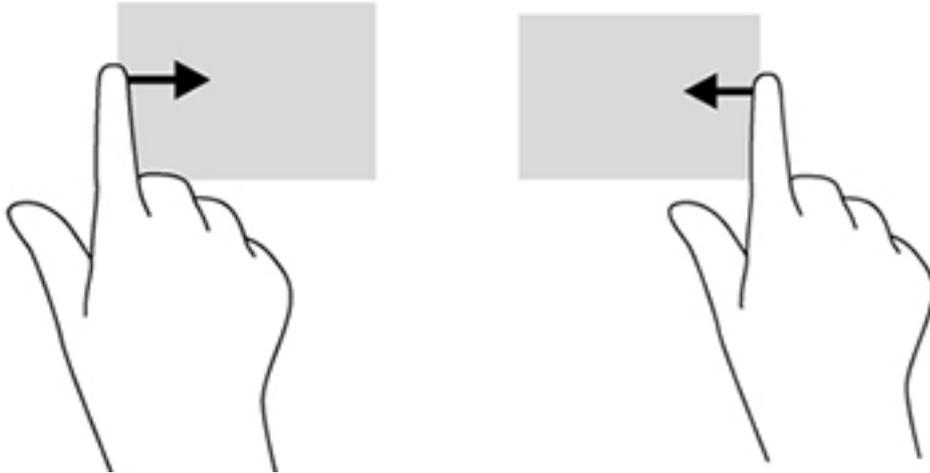


 **注記：** 回転は、オブジェクトや画像を操作できる特定のアプリケーションを対象としています。回転は、一部のアプリケーションでは機能しない場合があります。

スワイプ

スワイプで、画面やイメージをフリップすることができます。

ディスプレイの端から指をゆっくりと画面内に滑らせると、前の画面やイメージ、または次の画面やイメージを表示できます。



ネットワークへの接続

有線 (Ethernet) または無線 (Wi-Fi) 接続でネットワークに接続できます。Ethernet 接続と Wi-Fi 接続を同時に確立することはできません。

無線ネットワークへの接続

コンピューターの無線ネットワーク機能では、通常 Wi-Fi ネットワーク、無線 LAN などと呼ばれる無線ローカル エリア ネットワークに接続できます。無線 LAN 内で、コンピューターのモバイル無線モジュールは、無線ルーターまたは無線アクセス ポイントと通信します。

 **注記：** 無線 LAN を設定し、インターネットに接続するには、ブロードバンド モデム (別売。DSL またはケーブル)、インターネット サービス プロバイダーから購入した高速インターネット サービス、無線ルーター (別売) が必要です。

無線ネットワークに接続するには、以下の操作を行います。

1. ホーム ページの[すべてのアプリ]アイコン  を選択し、**[設定]**を選択します。
2. **[Wi-Fi]**を選択します。
3. **[オフ]**ボタンを選択して、無線電波をオンにします。
4. リストから無線 LAN を選択します。

 **注記：** 無線 LAN が見つからない場合は、無線ルーターまたはアクセス ポイントの範囲外にいる可能性があります。

5. 無線 LAN のセキュリティが有効になっている場合は、セキュリティ コードの入力を求められます。コードを入力してから、**[接続]**を選択します。

有線ネットワークへの接続

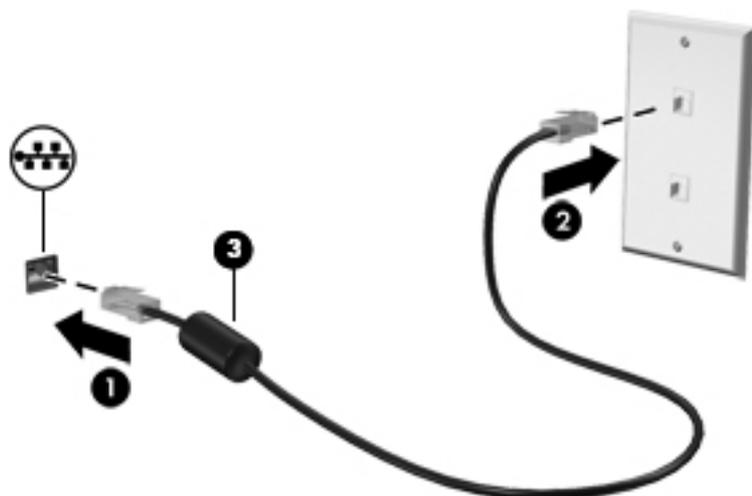
無線を使用せず、自宅のルーターにコンピューターを直接接続する場合や、オフィスの既存のネットワークに接続する場合は、LAN 接続を使用します。

LAN 接続を確立するには、8 ピンの RJ-45 ネットワーク ケーブルが 1 本必要です。

有線ネットワークに接続するには、以下の操作を行います。

1. ネットワーク ケーブルの一方の端をコンピューターのネットワーク コネクタ (1) に差し込みます。
2. もう一方の端を壁面のネットワーク コネクタ (2) またはルーターに接続します。

 **注記：** ネットワーク ケーブルに、TV およびラジオの受信障害を防ぐノイズ抑制回路 (3) が含まれている場合は、回路側の端をコンピューターに接続します。



Bluetooth

コンピューターには、パーソナル エリア ネットワーク (PAN) を作成し、コンピューター、電話、プリンター、ヘッドセット、スピーカー、カメラなどの Bluetooth 対応デバイスに接続できるようにする Bluetooth 機能が用意されています。PAN 内で、各デバイスは他のデバイスと直接通信します。デバイス間の距離が 10 メートル (およそ 33 フィート) 以内になるように、デバイス同士を近くに配置する必要があります。

3 ユーザー インターフェイスの使用

コンピューターに電源を投入すると、ホーム ページが表示されます。Android オペレーティング システムは、ほとんどのタスクをアプリを使って実行します。

 **注記：** お使いのオペレーティング システムのユーザー インターフェイス アイコンは、このガイドで紹介するアイコンとは異なる場合があります。



	Google Apps		KingSoft Office
	電子メール		ギャラリー
	Google カレンダー		カメラ
	Google Play Store		HP Media Player
	すべてのアプリ		HP File Manager

画面下部近くのアイコン行から、よく使用するアプリケーションにすばやくアクセスできます。画面下部の黒いエリアにある 3 つのナビゲーション アイコンには、以下の機能があります。

	直前に開いていた画面に戻ります
---	-----------------



ホーム ページに戻ります



現在開いているアプリケーションのリストを表示します

インターネットの閲覧

コンピューターは、HTML5 および JavaScript をサポートする[Google Chrome]を使用してインターネットを閲覧します。インターネットを閲覧するには、インターネットへのアクセスが必要です。

 **注記：** [Google Chrome]はプラグインをサポートしていません。

インターネットを閲覧するには、以下の操作を行います。

1. コンピューターに接続された無線ネットワークまたは Ethernet ケーブル（製品には付属していません）からインターネットに接続できることを確認します。
2. ホーム ページの[Google Chrome]アイコン  を選択します。
3. ブラウザーを使用してインターネットを閲覧します。

閲覧履歴をクリアするには、以下の操作を行います。

1. [Google Chrome]を起動します。
2. アドレス バーに `chrome:history` と入力します。
3. **[閲覧履歴データの消去]**を選択します。

メディアの再生

再生アイコンを使用して、USB フラッシュ メディア デバイスまたはメディア カード上の音楽、ビデオ、および写真を再生するアプリケーションを起動することができます。再生アイコンを使用して、カメラにアクセスすることもできます。

 **注記：** オーディオ ファイル名およびフォルダー名は任意の長さになりますが、特殊文字およびスペースを含めるとファイル マネージャーがオーディオ ファイルを認識できなくなります。

メディア ファイルを再生または表示するには、以下の操作を行います。

1. メディアが含まれているメディア デバイスを、コンピューターの SD カード リーダーまたは USB ポートに挿入します。
2. ホーム ページの[HP Media Player]アイコン  を選択します。
3. 再生または表示するメディア タイプのアイコンを選択します。
4. メディア ファイルを検索します。
5. 再生するファイルを選択します。
6. 画面下部のコントロールを使用して、必要に応じてファイルの再生を停止、開始、または一時停止したり、ファイルを変更または編集したりします。

 **注記：** 音楽アプリケーションで停止するまで、音楽は再生され続けます。

カメラの使用

カメラを使用して、写真を撮ったり、ビデオを録画したりできます。写真またはビデオをプレビューし、保存することもできます。

カメラを使用するには、以下の操作を行います。

1. ホーム ページまたは[HP Media Player]のカメラ アイコン  を選択します。
2. 必要に応じて、使用するカメラを選択し、このカメラを毎回使用するのか、今回だけ使用するの
かを選択します。

[カメラ]を選択します。

 **注記：** 画面にカメラが表示された状態で、画面下部の黒いバーを選択して、ナビゲーション アイコンを表示します。

3. 画面右側のコントロールを使用して、写真を撮影またはビデオを録画します。

印刷

[HP ePrint]を使用すると簡単に印刷を実行できますが、[HP ePrint]で印刷したドキュメントは元のドキュメントと異なった見栄えになる場合があります。スタイル、書式設定、およびテキスト フローは元のドキュメントと少し異なる場合があります。より高い品質が求められるドキュメント（法律関係書類など）については、印字出力結果をより細かく制御できるようにお使いのコンピューターのソフトウェア アプリケーションから印刷することをおすすめします。

[HP ePrint]を使用すれば、ほとんどどのような場所からでも、[HP ePrint]をサポートしている HP プリンターに対して印刷を実行できます。[HP ePrint]を有効にすると、お使いのプリンターに電子メールアドレスが割り当てられます。印刷を実行するには、ドキュメントを添付した電子メールをそのプリンターのアドレス宛てに送信します。互換性および詳細については、<http://www.hp.com/go/ePrintCenter/> を参照してください。

[HP ePrint]を設定するには、以下の操作を行います。

1. [ホーム]画面の[すべてのアプリ]アイコン  を選択し、[設定]を選択します。
2. [アカウントを追加]を選択します。
3. [HP ePrintd]を選択します。
4. 画面の説明に沿って操作します。

設定の調整

設定するには、[ホーム]画面の[すべてのアプリ]アイコン  を選択し、[設定]を選択します。

日付および時刻の設定

日付/時刻の設定では、コンピューターの日付および時刻を設定できます。

日付および時刻を設定するには、以下の操作を行います。

1. ホーム ページの[すべてのアプリ]アイコン  を選択し、[設定]を選択します。
2. [日付と時刻]を選択します。

 **注記：** 設定リストを下へスクロールして、[日付と時刻]を表示します。

3. 日付および時刻を手動で設定するには、[Automatic date & time]（日付と時刻の自動設定）ボックスおよび[タイム ゾーンの自動設定]ボックスをオフにします。
4. 日付を手動で設定するには、[Set date]（日付の設定）を選択します。
5. 時刻を手動で設定するには、[Set time]（時刻の設定）を選択します。

セキュリティ設定

コンピューターには、いくつかのセキュリティ設定があります。

セキュリティを設定するには、以下の操作を行います。

1. ホーム ページの[すべてのアプリ]アイコン  を選択し、[設定]を選択します。
2. [セキュリティ]を選択します。
3. 設定する項目を選択し、画面の説明に沿って操作します。

画面のロック

一定の時間使用していないコンピューターの画面がロックされるように設定できます。ロックを解除するために実行する必要があるアクションを選択できます。

画面ロック機能を設定するには、以下の操作を行います。

1. ホーム ページの[すべてのアプリ]アイコン  を選択し、[設定]を選択します。
2. [セキュリティ]を選択します。
3. [ロック画面]を選択します。
4. 画面ロックを解除するために必要なアクションを選択します。

暗号化

アカウント、設定、ダウンロードしたアプリケーションおよびデータ、メディア、その他のファイルを暗号化することができます。コンピューターを暗号化した場合、電源を入れるたびに暗号化を解除する PIN またはパスワードを入力する必要があります。

 **注記：** 暗号化プロセスは、完了までに長時間かかることがあります。

 **注意：** 暗号化の設定の完了後、設定を解除するには、工場出荷時設定へのリセットを実行するしかありません。

暗号化と電源投入時パスワードを設定するには、以下の操作を行います。

1. ホーム ページの[すべてのアプリ]アイコン  を選択し、[設定]を選択します。
2. [セキュリティ]を選択します。
3. [タブレットを暗号化]を選択します。
4. 画面の説明に沿って操作します。

サウンド設定

コンピューターの[設定]画面から、[DTS Sound+]を設定できます。

[DTS Sound+]を設定するには、以下の操作を行います。

1. ホーム ページの[すべてのアプリ]アイコン  を選択し、[設定]を選択します。
2. [DTS Sound+]を選択します。
3. [オン]ボタンを選択して、[DTS Sound+]をオンにします。
4. サウンド タイプを選択します。

言語

言語を変更するには、以下の操作を行います。

1. ホーム ページの[すべてのアプリ]アイコン  を選択し、[設定]を選択します。
2. [言語と入力]を選択します
3. [言語]を選択します。
4. 言語を選択します。

ソフトウェアのアップデート

コンピューターは定期的にソフトウェアのアップデートをチェックしています。ユーザーが手動でアップデートをチェックすることもできます。

システム アップデートをチェックするには、以下の操作を行います。

1. ホーム ページの[すべてのアプリ]アイコン  を選択し、[設定]を選択します。
2. [タブレット情報]を選択します。

 **注記：** 設定リストを下へスクロールして、[タブレット情報]を表示します。

3. [System updates] (システム アップデート) を選択します。
4. アップデートをチェックするには、[Check Now] (今すぐ確認) ボタンを選択し、画面の説明に沿って操作します。

バックアップおよびリセット

コンピューターのアプリケーション データをバックアップし、アプリケーションの再インストール時にバックアップ設定およびデータを復元するように設定できます。

コンピューターの個人データをすべて消去することもできます。

バックアップと復元

バックアップおよび復元を設定するには、以下の操作を行います。

1. ホーム ページの[すべてのアプリ]アイコン  を選択し、[設定]を選択します。
2. [バックアップとリセット]を選択します。
3. 有効にする設定の横のボックスをオンにします。

データの初期化

コンピューターを工場出荷時設定にリセットすることができます。工場出荷時設定にリセットすると、コンピューターの内蔵ストレージからすべてのデータが消去されます。

工場出荷時設定にリセットするには、以下の操作を行います。

1. ホーム ページの[すべてのアプリ]アイコン  を選択し、[設定]を選択します。
2. [バックアップとリセット]を選択します。
3. [ユーザー設定]の[データの初期化]を選択します。
4. [Reset tablet] (タブレットをリセット) を選択します。

IME (入力方式エディター) の有効化

ヘブライ語、アラビア語、タイ語、韓国語、拼音、中国語 (注音または ChanJie)、日本語の仮想および外部キーボード、および入力方式を追加できます。言語を選択するには、以下の操作を行います。

1. ホーム ページの[すべてのアプリ]アイコン  を選択し、[設定]を選択します。
2. [キーボードと入力方法]を選択し、[More keyboards] (その他のキーボード) を選択します。
3. [Default] (初期設定) を選択し、[More keyboards]を選択します。
4. [More keyboards]アイコンをクリックします。
5. [More keyboard settings] (その他のキーボード設定) メニューで、[IME and keyboard settings] (IME およびキーボード設定) → [Primary IME] (プライマリ IME) を選択し、言語を選択します。

役に立つヒント

仮想キーボードの言語を切り替えるには、以下の操作を行います。

- 選択済みの言語のキーまたは **EN/US** (English/US) キーを押して、選択済みの言語と英語を切り替えます。
- 言語キーを押したままにすると、ポップアップ ウィンドウに使用可能な言語のリストが表示されます。

以下のキーの組み合わせを使用して、アクションを実行します。

キーの組み合わせ	動作
Shift + A	大文字と小文字の切り替え
Alt + Shift	プライマリ言語の切り替え
Ctrl + Space	プライマリ言語およびセカンダリ言語の切り替え

仮想キーボードを非表示にするには、キーボード アイコン  をクリックします。

繁体字中国語、簡体字中国語、韓国語、および日本語の仮想モードでの手書き認識を選択するには、手書き認識アイコン  を選択します。

4 安全および保守に関するガイドライン

安全に関する重要な情報

コンピューターには電源コードが付属しています。この製品を日本国内で使用する場合は、製品に付属している電源コードのみをお使いください。コンピューターに接続する適切な電源コードについては、[31 ページの「電源コードの要件」](#)を参照してください。

⚠ 警告！ 感電や装置の損傷を防ぐため、必ず以下の注意事項を守ってください。

- 必ず電源コードのアース端子を使用して接地してください。アース端子は重要な安全機能です。
- 電源コードは、製品の近くの手が届きやすい場所にあるアースされたコンセントに差し込んでください。
- 製品への外部電源の供給を完全に遮断するには、電源を切った後、コンセントから電源コードのプラグを抜いてください。

安全のために、電源コードや電源ケーブルの上には物を置かないでください。また、コードやケーブルは、誤って踏んだり足を引っ掛けたりしないように配線してください。電源コードや電源ケーブルを引っぱらないでください。コンセントから抜くときは、プラグの部分を持ってください。電源コードおよび電源コンセントの外観は国や地域によって異なります。

操作する人の健康を損なわないようにするため、『快適に使用していただくために』をお読みください。正しい作業環境の整え方や、作業をする際の姿勢、および健康上/作業上の習慣について説明しており、さらに、重要な電氣的/物理的安全基準についての情報も提供しています。『快適に使用していただくために』は、HP の Web サイト、<http://www.hp.com/ergo/>（英語サイト）から[日本語]を選択することで参照できます。また、コンピューターに説明書等のドキュメントを収録した CD が付属している場合はこの CD にも収録されています。

⚠ 注意： コンピューターの保護のために、コンピューターおよび周辺装置のすべての電源コードをマルチソケットや無停電電源装置（UPS）などのサージ防止機能のあるサージ保安器に接続してください。すべてのマルチソケットがサージに対応しているわけではありません。サージ防止機能のあるマルチソケットを使用することをおすすめします。マルチソケット等を選ぶときは、サージ防止に失敗した場合に機器の交換保証が適用される製品かどうかを確認することも強くおすすめします。

お使いの HP コンピューターは、十分な大きさがあり丈夫で安定しているモニター設置用の台などに設置してください。

⚠ 警告！ 化粧だんす、本棚、棚、机、スピーカー、チェスト、またはカートなどの上にコンピューターを不用意に置いた場合、コンピューターが倒れて怪我をするおそれがあります。

コンピューターに接続するすべてのコードおよびケーブルについて、抜けたり、引っかかったり、人がつまずいたりしないように注意する必要があります。

保守に関するガイドライン

コンピューターの性能を向上させ長く使用するために、以下のガイドラインを参考にしてください。

- コンピューターのキャビネットを開けたり自分で修理したりしないでください。このガイドに記載されている調整機能のみ使用してください。正常に動作しない場合や、コンピューターを落としたり破損したりした場合には、HP のサポート窓口にお問い合わせください。
- 外部電源は、コンピューター裏面のラベルに記載された条件に適合するものを使用してください。
- コンセントに接続する機器の定格電流の合計がコンセントの許容電流を、またコードに接続する機器の定格電流の合計がコードの許容電流を超えないようにしてください。各機器の定格電流 (AMPS または A) は本体に貼付された電源のラベルに記載されています。
- コンピューターは、手が届きやすい場所にあるコンセントの近くに設置します。電源コードをコンセントから外すときは、必ずプラグをしっかりと持って抜きます。コードを引っばって抜かないでください。
- 使用しないときは、コンピューターの電源を切るようにしてください。そうすることで、コンピューターを長くお使いいただけます。

 **注記：** 画面に「焼き付き」が生じてしまったコンピューターは、HP の保証の対象外です。

- キャビネットのスロットや開口部は通気のために必要です。スロットや開口部をふさいだり覆ったりしないでください。また、異物を押し込んだりしないでください。
- コンピューターを落としたり、不安定な台の上に置いたりしないでください。
- 電源コードの上に物を置いたり、電源コードを足で踏んだりしないでください。
- コンピューターは通気のよい場所に設置し、過度の光熱や湿気にさらさないでください。
- コンピューターのスタンドを取り外すときは、コンピューターの表面を傷つけたり、汚したり、破損したりしないように、表面が柔らかい場所に前面を下にして置いてください。

コンピューターの清掃

1. コンピューターの電源を切って、背面から電源コードを抜きます。
2. 清潔で柔らかい、静電気防止加工のされた布で画面およびキャビネットを拭いて、コンピューターからほこりを取り除きます。
3. 汚れが落ちにくい場合は、水とイソプロピル アルコールを 50 : 50 に混合した溶液を使用します。

 **注意：** 布にクリーナーをスプレーし、湿らせた布を使用して画面をそっと拭きます。決して、クリーナーを画面に直接吹きかけないでください。クリーナーがベゼル裏側に入ってしまう、電子部品が損傷するおそれがあります。

注意： ベンゼン、シンナーおよびその他の揮発性の溶剤など、石油系の物質を含むクリーナーを画面やキャビネットの清掃に使用しないでください。これらの化学物質を使用すると、コンピューターが損傷するおそれがあります。

コンピューターの運搬

コンピューターを運搬する場合は、出荷時の梱包箱および緩衝材、またはそれらと同等の材料を使用してしっかり梱包してください。

5 よくある質問

質問	回答
インターネットに接続するには、どうしたらいいですか？	<p>有線（Ethernet）または無線（Wi-Fi）ネットワークに接続し、2つのインストール済みブラウザのうちどちらかを使用します</p> <p>インターネット接続が確立されたら、[ホーム]画面の[すべてのアプリ]アイコン  を選択します。[Chrome]および[Browser]のどちらかのブラウザを選択します。どちらかのブラウザにタッチすると、インターネットの閲覧がスタートします</p>
ゲームなど、ソフトウェアをインストールするにはどうしたらいいですか？	Google Play ストアでコンピューター用の Android アプリケーションを探します。Google Play ストアは、無料および有料のコンテンツをダウンロードできるオンラインマーケットプレイスです
インターネット接続なしでもコンピューターを使用できますか？	<p>はい、一部のアプリケーションおよびメディア機能はオフラインでも実行できます</p> <p>インターネット接続なしで利用できるアプリケーションもあります。たとえば、プリインストールされている[HP Media Player]アプリケーションでは、イメージや写真の表示、音楽の再生、カメラの使用が可能です</p>
ファイルを開くには、どうしたらいいですか？	<p>そのファイルに関連付けられたアプリケーションで開くことができます</p> <p>また、コンピューターにプリインストールされている[HP File Manager]アプリケーションを使用して開くこともできます</p>
ファイルは、コンピューターのどこに保存されるのですか？	ローカル ストレージ、SD メモリ カード、USB フラッシュドライブ、またはオンラインの（クラウド）ストレージに保存できます
印刷するには、どうしたらいいですか？	HP の組み込み印刷ソリューションである[HP ePrint]アプリケーションまたは[Google クラウド プリント]を使用して、コンピューターから無線で印刷することができます
コンピューターに Bluetooth デバイスを接続できますか？	はい、多くの Bluetooth デバイスはコンピューターと互換性があります
コンピューターの Wi-Fi MAC アドレスはどこで確認できますか？	<p>MAC アドレスは、[設定]メニューの[タブレット情報]セクションの[Status]（ステータス）で確認できます</p> <ol style="list-style-type: none">[ホーム]画面の[すべてのアプリ]アイコン  を選択し、[設定]を選択します[システム]セクションの[タブレット情報]を選択します[Status]を選択します <p>Wi-Fi MAC アドレスが一覧表示されます</p>
コンピューターに別のオペレーティング システムをインストールすることはできますか？	コンピューターでサポートされているオペレーティング システムは、Android 4.2 のみです

6 製品サポート

コンピューターの使用方法について詳しくは、<http://www.hp.com/jp/support/> を参照してください。
[製品サポート/保守情報]を選択してから、検索フィールドにお使いのモデルを入力します。

 **注記：** 操作説明書、リファレンス ガイド、およびドライバーは、<http://www.hp.com/jp/support/> から入手できます。

Ethernet ケーブルおよびインターネット アクセスは付属していません。

このガイドに記載されている情報では問題に対処できない場合は、HP のサポート窓口にお問い合わせください。日本でのサポートについては、<http://www.hp.com/jp/contact/> を参照してください。日本以外の国や地域でのサポートについては、http://welcome.hp.com/country/us/en/wwcontact_us.html (英語サイト) から該当する国や地域、または言語を選択してください。

以下の作業を実行できます。

- HP のサービス担当者とオンラインでチャットする

 **注記：** 特定の言語でチャット サポートを使用できない場合は、英語で使用できます。

- HP のサポート窓口で電子メールで問い合わせる
- HP のサポート窓口の電話番号を調べる
- HP のサービス センターを探す

7 技術仕様

 **注記：** 以下の仕様はすべて、HP 製品の各コンポーネントの製造元から提供された標準的な仕様を表しています。このため、実際の動作時の数値とは異なる場合があります。仕様は変更されることがあります。ディスプレイ製品の完全かつ最新の仕様は、<http://www.hp.com/jp/support/> で入手できません。

HP Slate 21 All-in-One

最大質量（非梱包時）	4.9 kg（10.7 ポンド）
寸法（スタンドを含む）	
高さ	35.4 cm（13.9 インチ）
奥行き	6.7 cm（2.6 インチ）
幅	53.1 cm（20.9 インチ）
温度範囲	5~35°C（41~95°F）
動作温度	-20~60°C（-4~140°F）
非動作時温度	
湿度	20~80%
動作時（結露しないこと）	5~95%
非動作時（最高湿球温度は 38.7°C）	
動作保証高度	0~5,000 m（0~16,400 フィート）
動作時	0~12,192 m（0~40,000 フィート）
非動作時	
最適グラフィックス解像度	1920×1080
電源	90~265 VAC、45/63 Hz
プロセッサ	ARM A15 Quad Core 1.6 GHz
フラッシュ RAM メモリ	8 GB
メモリ	1 GB DDR3L
USB 2.0 ポート	ダウンストリーム（×3）
オーディオ	ライン アウト
オペレーティング システム	Android 4.2
イメージ/コンポーネントの更新	OverTheAir（OTA）ソフトウェアの更新
インターネット ソリューション（ブラウザ）	[Google Chrome]および[Android]ブラウザ
ビデオ プレーヤー	サポート
オーディオ プレーヤー	サポート

写真フレーム	サポート
ビデオコーデック	HP コーデック リストまたは nVidia の『Tegra Board Support Package for Android 17r14 Release Software Feature List』(Android 17r14 向け Tegra ボード サポート パッケージ リリース ソフトウェア パッケージ リスト) を参照してください
ビデオ コンテナ	HP コーデック リストまたは nVidia の『Tegra Board Support Package for Android 17r14 Release Software Feature List』を参照してください
オーディオコーデック	HP コーデック リストまたは nVidia の『Tegra Board Support Package for Android 17r14 Release Software Feature List』を参照してください
オーディオ コンテナ	HP コーデック リストまたは nVidia の『Tegra Board Support Package for Android 17r14 Release Software Feature List』を参照
イメージコーデック	JPEG、GIF、PNG、BMP、WEBP
イメージ コンテナ	JPEG、GIF、PNG、BMP、WebP
生産性：ドキュメント ハンドラー	KingSoft Office
外付け入力デバイス	SD (Secure Digital) カード リーダー
VESA 準拠の取り付け	100 mm×100 mm

推奨される USB およびカード リーダー ストレージ デバイスの一覧は、『HP Slate 21 All-in-One Quickspecs』(英語ドキュメント) を参照してください。

 **注記：** ストレージ デバイスのフォーマットは FAT16/32 または NTFS を推奨します。ExFAT はサポートされていません。

エネルギーセーブ機能

このコンピューターでは、省電力状態もサポートされます。一定の時間使用していない状態が続くと、省電力状態になります。省電力状態では、コンピューターの画面には何も表示されず、バックライトはオフになり、電源ボタンのランプが点滅します。省電力状態になると、1 W 未満の電力しか消費されません。短時間のウォームアップ後に通常の動作モードに戻ります。

A 規定に関するご注意

Federal Communications Commission Notice (米国向け)

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and the receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio or television technician for help.

Modifications

The FCC requires the user to be notified that any changes or modifications made to this device that are not expressly approved by Hewlett Packard Company may void the user's authority to operate the equipment.

Cables

Connections to this device must be made with shielded cables with metallic RF/EMI connector hoods to maintain compliance with FCC Rules and Regulations.

Declaration of Conformity for Products Marked with the FCC Logo (米国向け)

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:

1. This device may not cause harmful interference.
2. This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

For questions regarding the product, contact:

Hewlett Packard Company

P. O. Box 692000, Mail Stop 530113

Houston, Texas 77269-2000

Or, call 1-800-HP-INVENT (1-800 474-6836)

For questions regarding this FCC declaration, contact:

Hewlett Packard Company

P. O. Box 692000, Mail Stop 510101

Houston, Texas 77269-2000

Or, call (281) 514-3333

To identify this product, refer to the Part, Series, or Model number found on the product.

Canadian Notice (カナダ向け)

This Class B digital apparatus meets all requirements of the Canadian Interference-Causing Equipment Regulations. CAN ICES-3(B)/NMB-3(B)

Avis Canadien (カナダ向け)

Cet appareil numérique de la classe B respecte toutes les exigences du Règlement sur le matériel brouilleur du Canada.

European Union Regulatory Notice (欧州連合向け)

Products bearing the CE marking comply with one or more of the following EU Directives as may be applicable:



- Low Voltage Directive 2006/95/EC; EMC Directive 2004/108/EC; Ecodesign Directive 2009/125/EC; R&TTE Directive 1999/5/EC; RoHS Directive 2011/65/EU
- Compliance with these directives is assessed using applicable European Harmonised Standards.
- The full Declaration of Conformity can be found at the following web site:
<http://www.hp.eu/certificates>.
- (Search with the product model name or its Regulatory Model Number (RMN), which may be found on the regulatory label.)

The point of contact for regulatory matters is Hewlett-Packard GmbH, Dept./MS:HQ-TRE, Herrenberger Strasse 140, 71034 Boeblingen, GERMANY.

German Ergonomics Notice (ドイツ向け)

HP products which bear the “GS” approval mark, when forming part of a system comprising HP brand computers, keyboards and monitors that bear the “GS” approval mark, meet the applicable ergonomic requirements. The installation guides included with the products provide configuration information.

日本向け

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

Korean Notice (韓国向け)

B급 기기
(가정용 방송통신기기)

이 기기는 가정용(B급)으로 전자파적합등록을 한 기기로서 주로 가정에서 사용하는 것을 목적으로 하며, 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.

電源コードの要件

このコンピューターの電源には自動ライン電圧切替機能 (ALS) が付属しています。この機能によって、コンピューターは 100~120 V または 200~240 V の AC 電圧で動作します。

このコンピューターに付属の電源コードおよびプラグは、電気用品安全法に適合しており、日本国内でご使用いただけます。

お買い上げの製品を海外でお使いになる場合は、その国で認定された電源コードをお買い求めください。

電源コードは、製品のラベルに記載された電圧と電流の定格に適合したものでなければなりません。ラベルに記載されている値より大きい定格のコードを使用してください。また、導体の断面積は 0.8 mm²/18 AWG 以上、コードの長さは 1.8~3.6 m でなければなりません。使用する電源コードの種類については、HP のサポート窓口までお問い合わせください。

電源コードの上には物を置かないでください。また、誤って踏んだり足を引っかけたりしないように、プラグ、コンセント、および製品側の電源コネクタの取扱いにも注意して配線してください。

日本国内での電源コードの要件

この製品を日本国内で使用する場合は、製品に付属の電源コードのみをお使いください。

△ 注意： 付属の電源コードを、他の製品で使用しないでください。

製品環境に関するご注意

国際エネルギー スター プログラムへの適合

当社は、国際エネルギー スター プログラムの事業参加者として、本製品が国際エネルギー スター プログラムの基準に適合するように、米国環境保護局（EPA）が定める強化された製品認定および認証プロセスに従っています。

以下のロゴは正規の国際エネルギー スター プログラム認定のすべてのコンピューターに付けられています。



ディスプレイおよびコンピューター用のエネルギー スター プログラムの仕様は、家庭、オフィス、工場などで使用する装置のエネルギー効率を向上させることで、省エネルギー/省資源を促進するとともに大気汚染を防止することを目的として作成されたものです。このため、HP の製品には、Microsoft® Windows®の電源管理機能によって、製品を使用していないときにエネルギー消費を削減する省電力機能が搭載されています。

電源管理機能によって、一定の時間使用していない状態が続くと、コンピューターが省電力モードまたは「スリープ」モードに切り替わります。また、エネルギー スター プログラムの認定を受けた外部ディスプレイを接続して電源管理機能を使用する場合、この機能では、ディスプレイの類似の電源管理機能もサポートされます。この機能を活かすには、ユーザーはエネルギー スター認定のコンピューターおよびディスプレイで提供されている電源管理の初期設定を使用する必要があります。システムが外部電源で動作している場合は、この電源管理の初期設定によって、エネルギー スター認定のコンピューターが以下の動作を行うように設定されています。

- 無操作状態で 15 分以上経過すると、外部ディスプレイの電源がオフになります。
- 無操作状態で 30 分以上経過すると、省電力のスリープ モードに切り替わります。

ユーザーがコンピューターの使用を再開した場合は、エネルギー スター認定のコンピューターでは省電力のスリープ モードを終了します。また、エネルギー スター認定のディスプレイでは操作を再開します。これには、ユーザーが電源/スリープ ボタンを押した場合、入力デバイスから入力信号を受信した場合、有効になったウェイク オン LAN（WOL）機能を使用してネットワーク接続から入力信号を受信した場合などがあります。

エネルギー スター プログラムの環境への貢献、電源管理機能によるエネルギー消費および経費の削減の可能性について詳しくは、EPA のエネルギー スターの電源管理に関する Web サイト、<http://www.energystar.gov/powermanagement/>（英語サイト）を参照してください。

有害物質の破棄

一部の HP LCD モニターには、廃棄の際に特別な処理を必要とする水銀が蛍光ランプに含まれています。

これらの物質の廃棄には環境保護のための規定が設けられている場合があります。廃棄またはリサイクルについての情報は、お住まいの地域の自治体に問い合わせるか、EIA（Electronic Industries Alliance）の Web サイト、<http://www.eiae.org/>（英語サイト）を参照して問い合わせてください。

Disposal of Waste Equipment by Users in Private Household in the European Union (欧州連合向け)



This symbol on the product or on its packaging indicates that this product must not be disposed of with your household waste. Instead, it is your responsibility to dispose of your waste equipment by handing it over to a designated collection point for the recycling or waste electrical and electronic equipment. The separate collection and recycling of your waste equipment at the time of disposal will help to conserve natural resources and ensure that it is recycled in a manner that protects human health and the environment. For more information about where you can drop off your waste equipment for recycling, please contact the local city office, the household waste disposal service or the shop where you purchased the product.

HP リサイクル プログラム

HP では、使用済みの電子機器や HP 製インク カートリッジのリサイクルを推奨しています。日本でのリサイクル プログラムについて詳しくは、<http://www.hp.com/jp/hardwarerecycle/> を参照してください。日本以外の国や地域の HP でのリサイクル プログラムについて詳しくは、<http://www.hp.com/recycle/> (英語サイト) を参照してください。

化学物質

HP では、REACH (Regulation EC No 1907/2006 of the European Parliament and the Council) などの法的要件に準拠するため、弊社製品に含まれる化学物質に関する情報を、必要に応じてお客様に提供することに努めています。お使いの製品の化学物質情報に関する報告書を参照するには、<http://www.hp.com/go/reach/> (英語サイト) にアクセスしてください。

日本向け製品の部材表示について

2008 年、日本における製品含有表示方法、JISC0950 に基づき、製造事業者は、2006 年 7 月 1 日以降に販売された電気・電子機器の特定化学物質の含有について情報提供を義務付けられました。製品の部材表示につきましては、<http://www.hp.com/go/jisc0950/> (英語サイト) を参照してください。

Restriction of Hazardous Substances (中国向け)

有毒有害物质/元素的名称及含量表

根据中国
《电子信息产品污染控制管理办法》

液晶显示器

部件名称	有毒有害物质和元素					
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr(VI))	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
液晶显示器显示面板	X	○	○	○	○	○
机箱/其它	X	○	○	○	○	○

CRT 显示器

部件名称	有毒有害物质和元素					
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr(VI))	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
阴极射线管	X	○	○	○	○	○
机箱/其它	X	○	○	○	○	○

O: 表示该有毒或有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在 SJ/T11363-2006 标准规定的限量要求以下。

X: 表示该有毒或有害物质至少在该部件所用的某一均质材料中的含量超出 SJ/T11363-2006 标准规定的限量要求。

表中标有“X”的所有部件都符合欧盟 RoHS 法规 — “欧洲议会和欧盟理事会 2003 年 1 月 27 日关于电子电器设备中限制使用某些有害物质的 2002/95/EC 号指令”。

注: 环保使用期限的参考标识取决于产品正常工作的温度和湿度等条件。

Turkey EEE Regulation (トルコ向け)

In Conformity with the EEE Regulation

EEE Yönetmeliğine Uygun

Ukraine Restriction of Hazardous Substances (ウクライナ向け)

The equipment complies with requirements of the Technical Regulation, approved by the Resolution of Cabinet of Ministry of Ukraine as of December 3, 2008 No. 1057, in terms of restrictions for the use of certain dangerous substances in electrical and electronic equipment.